

中小企業景況調査報告書【えひめ版】

愛媛県商工会連合会

全国商工会連合会では、四半期毎に景況調査を実施しており、本報告書は県内商工会地域の景気動向を【えひめ版】として作成したものです。

調査対象期間：令和5年度第3四半期（令和5年10月～12月期）






調査対象企業：150企業 回答企業：150企業

（製造業：29社 建設業：20社 小売業：42社 サービス業：59社）




DI方式

DIとは、各調査項目について〔増加・上昇・好転〕の割合から〔減少・低下・悪化〕の割合を差し引いた値で〔景気動向指数〕を表しています。

*記号とDI値の関係

 快晴 ～30.1	 晴 30.0 ～10.1	 薄曇 10.0 ～▲10.0	 曇 ▲10.1 ～▲30.0	 雨 ▲30.1～
---	--	--	--	---

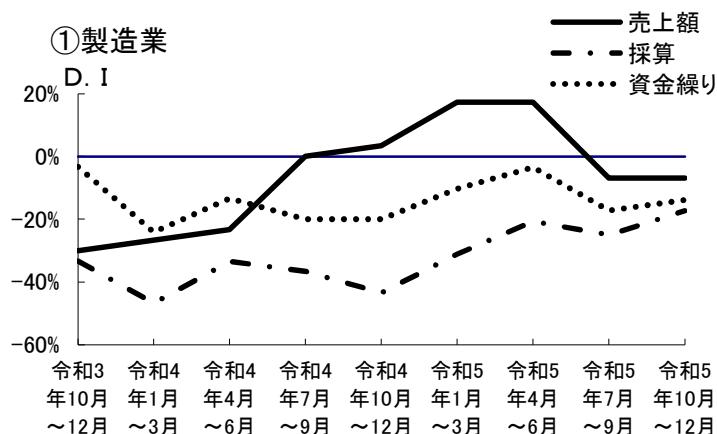
1. 業況判断DIと天気図（2年間の推移）

期別	業種別	①製造業		②建設業		③小売業		④サービス業		全体	
	令和3年 10～12月期		▲ 33.3		▲ 15.0		▲ 57.2		▲ 39.7		▲ 36.3
令和4年 1～3月期		▲ 51.8		▲ 30.0		▲ 66.7		▲ 53.4		▲ 50.5	
令和4年 4～6月期		▲ 13.3		▲ 25.0		▲ 51.2		▲ 21.4		▲ 27.7	
令和4年 7～9月期		▲ 13.4		▲ 10.0		▲ 57.1		▲ 22.8		▲ 25.8	
令和4年 10～12月期		▲ 23.3		▲ 5.0		▲ 45.2		▲ 29.3		▲ 25.7	
令和5年 1～3月期		▲ 10.4		▲ 35.0		▲ 39.5		▲ 22.4		▲ 26.8	
令和5年 4～6月期		0.0		▲ 10.0		▲ 41.5		▲ 1.7		▲ 13.3	
令和5年 7～9月期		▲ 20.7		▲ 10.0		▲ 40.5		▲ 5.1		▲ 19.1	
令和5年 10～12月期		▲ 10.7		▲ 20.0		▲ 45.2		▲ 15.2		▲ 22.8	
令和6年 1～3月期		▲ 21.5		▲ 15.0		▲ 42.8		▲ 16.9		▲ 24.1	

（注1）業況判断DIポイント値は、前年同期と比較して業況が「好転」と答えた企業の割合から「悪化」と答えた企業の割合を引いたもの

（注2）「全体」のポイント値は全業種の単純平均値

2.業種別景気動向



〈前期比〉

売上額 : 横ばい (▲6.9→▲6.9 ポイント)

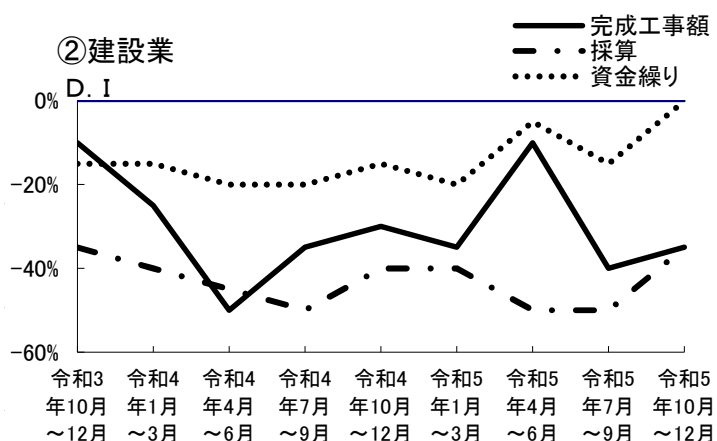
採算 : やや好転 (▲25.0→▲17.3 ポイント)

資金繰り : やや好転 (▲17.2→▲13.8 ポイント)

〈経営上の問題点〉(順位と比率)

1位 : 原材料価格の上昇 (40.7%)

2位 : 従業員の確保難 (14.8%)



〈前期比〉

完成工事額 : やや好転 (▲40.0→▲35.0 ポイント)

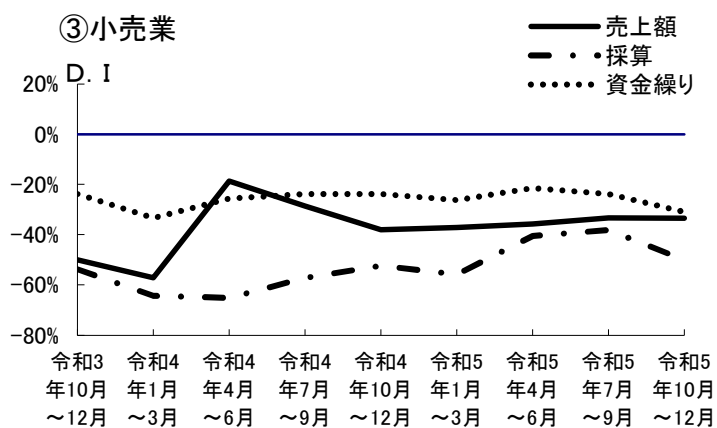
採算 : 好転 (▲50.0→▲35.0 ポイント)

資金繰り : 好転 (▲15.0→ 0.0 ポイント)

〈経営上の問題点〉(順位と比率)

1位 : 材料価格の上昇 (38.9%)

2位 : 民間需要の停滞 (22.2%)



〈前期比〉

売上額 : ほぼ横ばい (▲33.3→▲33.4 ポイント)

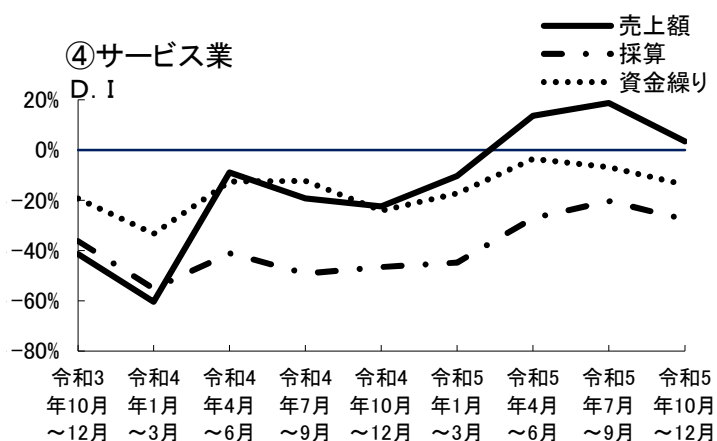
採算 : 悪化 (▲38.1→▲50.0 ポイント)

資金繰り : やや悪化 (▲23.8→▲30.9 ポイント)

〈経営上の問題点〉(順位と比率)

1位 : 購買力の他地域への流出、仕入単価の上昇 (20.0%)

2位 : 需要の停滞 (17.5%)



〈前期比〉

売上額 : 悪化 (▲18.7→▲3.4 ポイント)

採算 : やや悪化 (▲20.3→▲27.6 ポイント)

資金繰り : やや悪化 (▲6.8→▲13.8 ポイント)

〈経営上の問題点〉(順位と比率)

1位 : 材料等仕入単価の上昇 (38.5%)

2位 : 利用者ニーズの変化、店舗施設の狭隘・老朽化 (9.6%)